

発刊にあたって

令和7年4月に大阪市立小学校へ入学するお子さまの保護者の皆さまへ

平野区は令和6年7月22日で区制50周年を迎えました。これもひとえに区民の皆さまのご理解とご協力の賜物でございます。子どもたちが家庭・学校・地域で生まれ、健やかに成長し、次の世代を担っていくことができるまち「ひらの」を、区民の皆さま・地元企業の皆さまと共に創り上げてまいります。

大阪市では、子どもたちによりよい教育を受けてもらえるよう、子どもや保護者の意向を踏まえた就学制度の改善を図るための議論をすすめ、平野区では保護者・PTAを中心とした区民の皆さまとの意見交換会や説明会、区政会議のご意見などを踏まえ、平成27年4月から小学校は『隣接区域選択制』、中学校は『自由選択制』による学校選択制を導入しております。

学校選択制は、特色ある学校づくりを推進するとともに、保護者の皆さまがお子さまの就学する学校を主体的に選択することで、これまで以上に学校へ深い関心を持っていただき、つながりを深めることにより、子どもたちがより一層充実した学校生活を送ることができるようにすることを目的としています。

この「学校案内（小学校編）」冊子は、令和7年4月に小学校に入学する児童や保護者の皆さまに、各学校の取組をご理解いただいたうえで選択していただくために、学校選択制の制度概要と、平野区内小学校22校、市内小中一貫校6校の概要・特色をまとめたものです。学校選択にあたり参考資料としてご活用ください。

また、各学校では、学校公開・学校説明会を開催し、実際に学校をご覧いただく機会も設けておりますので、ぜひご参加いただきますようお願い申し上げます。

平野区では、区の独自事業として、「読書ノートを活用した読書運動の推進」や「がんばる小学生・がんばる中学生の表彰制度」、各分野で活躍されている地域ゆかりの方からお話を聞く「ゲストティーチャー制度」などを、学校等と連携して行っております。

これからも、児童・生徒が自立した大人になれるよう幼稚園から高校まで学校園、保護者、地域の意見をお聞きしながら、より良い分権型教育行政を進めてまいります。皆さまのご理解ご協力をお願い申し上げます。発刊にあたってのご挨拶といたします。

令和6年8月

平野区長

平野区担当教育次長

武市 佳代

～麻しん・風しんにかからないために今できること～

麻しん・風しん混合(MR)ワクチンの予防接種をうけましょう！

対象者	平成30(2018)年4月2日～平成31(2019)年4月1日生まれの方
接種期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日まで
接種場所	市内委託医療機関 *事前に予約が必要な場合があります
持ちもの	予診票(予防接種手帳)・母子健康手帳など

* 転入や紛失などで予診票がお手元になく、再交付等を希望する場合は、平野区役所3階32番窓口
に年齢・接種歴がわかるもの(母子健康手帳など)をご持参ください。



【無料】
小学校就学前1年間
(年長児の4/1～
翌年3/31まで)



小学校入学準備に2回目*のワクチン接種を！

～ 2回目*の接種が必要な理由 ～

※1回目は1歳の時に接種

- ① 1回接種のみでは免疫がつかなかったり、免疫が持続せずに麻しんにかかってしまうことがあります。
- ② 2回の接種で97～99%以上の子どもに、麻しんと風しん両方の免疫がつきます。
- ③ 麻しんを発病すると特別な治療法はなく、合併症を伴って重症化することがあります。
- ④ 風しんは妊娠中にかかるとうつ生児に先天性風しん症候群を引き起こすことがあります。
- ⑤ 将来の進学や就職時に、麻しんワクチンの接種の有無が問われることがあります。

問合せ先

平野区保健福祉センター 保健福祉課(地域保健)

☎ 06-4302-9882